

第13回釜ヶ崎講座学習会

釜ヶ崎講座×釜ヶ崎支援機構 タイアップ企画

仕事づくり集中講座

Worker's Net Rings In da house!



話題提供者：**ワーカーズネットリングス 木下史郎所長**
～様々な生きづらさを抱えた仲間たちで社会を変える

ワーカーズコープセンター事業団 田中羊子理事長
～東北震災復興の仕事おこしを体感し見えた協同の地域づくり
協同労働で心と地域を切り拓く

開催日時：2018年6月2日（土）午後6時30分 開演

会場：西成市民館 3階講堂 西成区萩之茶屋2-9-1

資料代：500円

NPO 釜ヶ崎支援機構：大阪市西成区萩之茶屋1-5-4 TEL:06-6630-6060
E-mail: npokama@npokama.org <http://www.npokama.org>

釜ヶ崎講座：大阪市港郵便局私書箱40号 西成区萩之茶屋1-9-7 釜ヶ崎日雇労働組合気付
E-mail: kamakouza@cwo2.bai.ne.jp <http://blogs.yahoo.co.jp/kamagasakikouza>

第13回釜ヶ崎講座学習会 6月2日(土) 18:30 西成市民館3階

釜ヶ崎講座×釜ヶ崎支援機構 タイアップ企画 仕事づくり集中講座

『No排除 No支援 No援助の仕事づくりから学ぶ』

東京は渋谷区の下町、笹塚で清掃業を中心に仕事づくりに取り組むワーカーズネットリングス。就労者38名中19名が様々な困難を抱える当事者です。国の制度を使わずに、様々な生きづらさ、困難さを個性とし、人間らしい働き甲斐のある職場と、排除の無い地域づくりをめざしています。

木下史郎所長をお招きして、No支援・No排除の仕事づくりのキモと経営の勘どころをお話しいたします。

雇われ者根性を克服し、労働者が主体者として、地域に役立つ仕事をしていく、協同労働。この協同労働という働き方が今、社会で注目されています。協同労働でどう生き方、働き方が変わるのか、センター事業団田中理事長が、議論を提起します。

釜ヶ崎で、大阪で、仕事づくりをめざす／しているみなさんとの実務的アイデアもりもりをめざす熱いセッションです。

(今年度連続で学習会を企画しています)



田中羊子氏

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団
理事長

プロフィール

北海道生まれ。人の地域づくりに直接かかわる仕事をしたいと、労働者協同組合(ワーカーズコープ)に飛び込んで32年。

高齢者・市民と一緒に公共サービスへの挑戦に取り組む。

3.11後の2011年7月にワーカーズコープが設立した東北復興本部本部長。

2017年度からワーカーズコープ連合会センター事業団理事長。



木下史郎氏

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団
地域福祉事業所 Worker's Net Rings 所長

プロフィール

1971年 東京生まれ (元)アルコール依存症

2011年 労働者協同組合(ワーカーズコープ)入団

障がい者通所施設「ほほえみ経堂」勤務

2013年 池袋駅西口清掃現場勤務

2014年 西部リングス所長 ハウスクリーニング現場責任者(兼任)

2015年 BDF事業所「あぐりーんTOKYO」所長(兼任)

2017年 地域福祉事業所 Worker's Net Rings 所長